

(新) 温暖化対策「一村一品 知恵の環づくり」事業 (石油特会)

800百万円 (0百万円)

地球環境局地球温暖化対策課

1. 事業の概要

地域に根付いた温暖化対策を推進するため、市町村ごとに温室効果ガスの排出量が少ない一品(取組)を選定することにより、情報の共有等を通じ対策の広がりを推進し、地域レベルでの知恵の環を広げていく。

地球温暖化対策をキーワードに、地域の幼児から学生、社会人、主婦、高齢者に至るまであらゆる世代が一つにまとまり競い合うことを通じて、市町村単位での強い連帯感を形成、地球温暖化問題解決への具体的な行動を喚起する。

具体的には、都道府県地球温暖化防止活動推進センターが、各市町村(自治体、学生、企業等の各主体)と連携して、地球温暖化対策のシンボルとなる一村一品を掘り起こし、地球温暖化対策「一村一品」として選定する。

また、選定した一村一品については、同センター等が中心となって地域のメディアと連携して開催する地方品評会・全国品評会を通じて、広く地域全体に温暖化対策の推進に関する情報を発信し、地域レベルでの温暖化防止の知恵の環を広げる。

2. 事業計画

3カ年事業。全国地球温暖化防止活動推進センター及び都道府県地球温暖化防止推進センターが中心となって、毎年、全国市町村の約1/3(約600市町村)を対象に事業展開する。

3. 施策の効果

各市町村が選定した地球温暖化対策「一村一品」をシンボルとして、幅広い主体が一体となって温暖化防止に取り組むことを促し、CO₂排出量の低減を図る。

地球温暖化防止国民運動の重点項目と予算規模の考え方（概念図）

